

第 5 編 資料編

1 調査票

鯖江市政に関する市民アンケート

ご協力をお願い

日頃から、市民の皆様には市政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
鯖江市では、世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」をコンセプトとした「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、令和元年度を目標年度として、人口減少問題に対応するため、様々な事業を実施してきました。

この調査は、令和2年度から5年間を計画期間とする「第二期鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」をはじめ各種計画等を策定する際の参考とするため、現時点での鯖江市政に関する市民の皆様のお考えなどをお聞きすることを目的に行います。

今回の調査は、16歳以上の皆様から1,000人の方を無作為に選ばせていただきました。ご回答いただいた内容は統計的に処理をし、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨にご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和元年6月

鯖江市長 牧 野 百 男

調査票の記入について

- 1 調査票は、あて名のご本人が記入してください。事情により、ご本人の記入が難しい場合は、本人の意向を聞いて、ご家族の方がご記入ください。
- 2 この調査は、無記名式です。お名前、ご住所を記入していただく必要はありません。
- 3 記入はできるだけ濃い鉛筆か、黒のボールペンなどをお願いします。
- 4 記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて7月16日（火）までにポストへご投函ください。（切手不要）
- 5 右記のQRコードまたは <https://bit.ly/2wNvzDZ> から回答いただけます。



《この調査に関する問合せ先》

鯖江市役所 めがねのまちさばえ戦略課

（担当）内田

電話 0778-53-2263（直通）ファクシミリ 0778-51-8150

電子メール SC-MeganeNoMachi@city.sabae.lg.jp

あなたのことについてお尋ねします。当てはまる番号に○をつけてください。

問1 あなたの性別をお答えください

1. 男性

問2 あなたの年齢をお答えください（平成31年4月1日現在）

1. 16~17歳 2. 18~21歳 3. 22~29歳 4. 30~39歳
5. 40~49歳 6. 50~59歳 7. 60~69歳 8. 70歳以上

問3 あなたの主な職業等をお答えください

1. 農林漁業 2. 会社員・団体職員 3. 自営業 4. 教員・公務員
5. パート・アルバイト 6. 主婦・主夫 7. 学生 8. 無職
9. その他（ ）

問4 あなたは鯖江市にいつからお住まいですか

1. 生まれてから現在まで住んでいる
2. 生まれは鯖江市だが一時期市外に住んでいた
3. 県内の他市町より転入してきた
4. 県外から転入してきた

問5 あなたは現在、鯖江市のどの地区にお住まいですか

1. 鯖江 2. 新横江 3. 神明 4. 中河 5. 片上
6. 立待 7. 吉川 8. 豊 9. 北中山 10. 河和田

問6 中学生以下のお子様がいる場合、その学年をお答えください

- | | | | | |
|------|----------|------------|------------|--------|
| 1人目： | 1. 小学生未満 | 2. 小学1～3年生 | 3. 小学4～6年生 | 4. 中学生 |
| 2人目： | 1. 小学生未満 | 2. 小学1～3年生 | 3. 小学4～6年生 | 4. 中学生 |
| 3人目： | 1. 小学生未満 | 2. 小学1～3年生 | 3. 小学4～6年生 | 4. 中学生 |
| 4人目： | 1. 小学生未満 | 2. 小学1～3年生 | 3. 小学4～6年生 | 4. 中学生 |
| 5人目： | 1. 小学生未満 | 2. 小学1～3年生 | 3. 小学4～6年生 | 4. 中学生 |

◆鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、『基本目標』『重点施策』『基本施策』によって構成されています。

『基本目標』：「魅力ある雇用の創出」、「若者が住みたくなるまちの創造」、「若くて元気なまちの創造」、「安心して快適に暮らせるまちの創造」の4つを設定しました。また、総合戦略のコンセプトである「世界にはばたく地域ブランド「めがねのまちさばえ」への確立に向けた組織強化を別途掲げました。

『重点施策』：4つの基本目標の実現を目指した、先導的、横断的な取組みとして、「世界への挑戦と創造」、「市民主役のまち」、「ふるさと愛」の3つを設定し、これらの包括的な指針として「持続可能な開発目標（SDGs）」の推進を掲げました。

『基本施策』：4つの基本目標および組織強化の実現に向けて実施する21の施策を設定しました。

今回のアンケートでは、鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略で設定した3つの“重点施策”と21の“基本施策”等についてお尋ねします。
あなたの考えに最も近いものを1～6から1つずつ選び、番号に○をつけてください。

1. 重点施策

重点施策 ①	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
世界への挑戦と創造						
(回答方法の例)	⑥	5	4	3	2	1
・ 鯖江ならではのものづくり 地場産業において、新たな市場開拓や需要の拡大、知名度向上を目指すことで若者に魅力ある雇用の創出に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
・ 歴史や自然を活かしたまちづくり 西山公園を核として、自然・歴史・伝統・文化等の地域資源を最大限に活かした、魅力的でコンパクトなまちづくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

重点施策 ②	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
市民主役のまち						
・ 市民主役のまち 市民一人ひとりがふるさと鯖江に愛着や誇りを持ち、自ら進んでまちづくりに参加するような、市民主役、全員参加の活気あるまちづくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
・ 地域で支える子育て支援 子どもを安心して産み育てることができるように、地域で子育て世帯を支える取組みを進めてきました。	6	5	4	3	2	1

重点施策 ③	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
ふるさと愛						
・ 若者の夢がかなうまち 若者の夢を応援するとともに、若者の柔軟で創造性豊かな提案を市政に反映するよう取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
・ ふるさと教育の推進 子どもたちがものづくり体験等を通して、ふるさとへの愛着と誇りを持つとともに豊かな人間性・社会性を持てるように取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

2. 基本施策

基本目標 ① 魅力ある雇用の創出	この施策の進み具合に					
	満足している	ほぼ満足している	普通	満足していない	あまり満足していない	わからない
(1) 眼鏡のチタン加工技術を活かした新産業の創出 医療やウェアラブル端末関連等の成長分野への進出を促し、技術開発や新たな販路開拓への支援に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(2) 既存産業の高度化 企業マッチングによる販売力強化、産学官連携による新素材・新技術・新商品の研究開発、農商工連携による加工品開発・販路開拓支援に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(3) 若者に魅力ある働く場の確保 成長分野への進出を促し、サテライトオフィス（ＩＴ企業等）を誘致・育成するなど、地域産業のイメージアップに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(4) 女性が輝くまちの創造 女性が仕事と子育てを両立できるような環境づくり、家庭や地域生活等の私生活を充実できるよう多様な働き方の推進に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(5) もうかる農業経営の確立 ブランド農産物の栽培と販路開拓への支援、農地の集積・集約によるコスト削減や経営の安定化に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

基本目標 ② 若者が住みたくなるまちの創造	この施策の進み具合に					
	満足している	ほぼ満足している	普通	満足していない	あまり満足していない	わからない
(6) 若者の夢を応援するまち ～よそ者に寛大で多様性があるまち～ 学生連携事業、ふるさと納税事業、クラウドファンディングの推進、お試し移住事業などにより、若者の定住促進に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(7) オープンデータとＩＴで都会的サービスが享受できるまち 市民の誰もがＩＴの恩恵を受けられるような電子自治体を目指して、積極的な情報公開や市民を対象としたアプリの講習会の実施などに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(8) 河和田キャンパス(創造産地)の構築 河和田地区の伝統的な地域産業や自然、文化等の地域資源を活用した交流事業や環境整備事業により移住・定住人口の増加に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(9) ものづくり教育とふるさと学習の推進 ものづくり体験や地域の歴史や文化を学ぶことなどを通じて、ふるさとへの愛着と誇りを持つ児童生徒の育成に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(10) 参加と協働による市民主役 市民がふるさとに愛着や誇りを持ち、自らが市政に直接的に広く参画するような、市民主役、全員参加のまちづくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(11) 地域資源を活かす観光の推進 西山公園や道の駅一帯、地場産業を観光資源とし、県内外との広域連携も図りながら、インバウンド消費にも対応できる産業観光の振興に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

基本目標 ③ 若くて元気なまちの創造	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
(12) 安心して結婚・出産・子育てができるまち 妊娠期から義務教育期間まで切れ目のない子育て支援、若者の出会いや交流の場づくりなどに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(13) 学力・体力日本一のまち ＩＴ機器を活用した授業、読書活動の推進、スポーツ環境の充実に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(14) 生涯現役で生涯青春のまち 様々な場面で高齢者が活躍できる環境づくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

基本目標 ④ 安心して快適に暮らせるまちの創造	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
(15) コンパクトシティの推進 都市機能および居住区域を集中させるコンパクトシティの推進や西山公園一帯の魅力向上に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(16) どこにでも歩いて行ける交通網の整備 地域のコミュニティバスである「つつじバス」を中心とした交通網の構築に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(17) みんなでつくろう安全・安心なまち 市民と行政が協働で取り組む防災・減災対策、消費者保護の推進、交通安全の推進、浸水被害の軽減などに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(18) 市民と共に“まち美化”の推進 ～きれいで、魅力的で、オシャレなまち～ 自然環境の保全、循環型社会の推進、環境に配慮して行動できる人材育成などに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

世界にはばたく地域ブランド 「めがねのまちさばえ」 の確立に向けた組織強化	この施策の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
(19) 職員の資質向上 種々の課題に迅速かつ柔軟に対応できる職員の資質向上や窓口サービスの向上に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(20) 健全で効率的な行政運営 選択と集中の考え方に基づく事務事業の見直し、職員定員の適正化、市税をはじめとする自主財源の確保と歳出削減に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(21) 国際協力・地域連携の推進 外国籍市民と市民がともに生きる多文化共生のまちづくり、広域的な市町連携による市民サービス向上の研究に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

3. その他

総合戦略のKPI（成果指標） となっている項目	この項目の進み具合に					
	満足している	満足している	普通	あまり満足していない	満足していない	わからない
(1) 働きやすい環境を充実する 雇用機会の創出、団塊の世代の労働力確保、就労支援の充実に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(2) 持続性のある農業を確立する 作付けされていない水田の活用、農業経営基盤の強化、農産物の価格の安定、地産地消の推進に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(3) 若者が活躍し、定住しやすい環境の充実 学生との連携事業、若者の活躍の場づくり、定住の促進、働きやすい環境づくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(4) 参加と協働によるまちづくりを推進する 市民団体の活動基盤の強化、市民参加の促進、外国籍市民との多文化共生に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(5) 地域の防災力を強化する 防災訓練の実施、自主防災組織の育成、自助・共助の充実による災害に強いまちづくりに取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(6) 地域の防犯活動を推進する 地域防犯力の強化、防犯意識の啓発、防犯パトロールの実施に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(7) 交通安全を推進する 子どもや高齢者向けの交通安全教室、交通安全対策の強化に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(8) 自立した消費生活を目指す 出前講座等による消費者意識の向上、消費生活相談の実施に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(9) 情報発信を充実する 市民の意見を聞く機会の創出、広報誌やインターネット等による情報発信に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(10) 人権尊重を推進する 人権問題に関する広報・啓発の実施に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(11) 男女共同参画社会の実現を目指す 男女共同参画の推進、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(12) 人と生きものが共生する環境社会の構築 自然保護活動の推進、公害防止、ごみの減量化、地球温暖化防止対策、環境学習の充実に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(13) 適正な都市計画・土地利用を推進する まちづくり計画の充実、適正な土地利用、地域資源を活かしたまちづくりの推進に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(14) 調和のとれた都市空間を形成する 公園整備の充実、景観の保全に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(15) 安全で良質な住宅供給を推進する 建築物の耐震改修の推進、市営住宅の住環境整備と長寿命化に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(16) 円滑で安全な道路網を整備する 主要な道路の整備、生活道路の整備（歩道の段差解消等）に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(17) 災害に強い河川等を整備する 河川の整備、雨水幹線・農業排水路等の整備、土砂災害対策施設などの整備に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(18) 安全なおいしい水を安定供給する 地震などの災害に強い水道施設の構築、漏水調査による水資源の有効活用に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1
(19) 下水道の普及促進を図る 公共下水道・農業集落排水の接続率向上、汚水処理施設の長寿命化、公共下水道（汚水）の整備工事の実施に取り組んできました。	6	5	4	3	2	1

◆「SDGs」と「地域交通網の整備」について

1 SDGs（※1）について

(1) あなたはSDGsについてどの程度知っていますか。 あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。			
言葉も意味も知っている			1
言葉は聞いたことがある			2
全く知らない・初めて聞いた			3
(2) (1)で「言葉も意味も知っている」または「言葉は聞いたことがある」と答えた方について、 どこで知りましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。			
市の広報誌	1	学校で習った	4
市のホームページなどインターネット	2	政府広報	5
テレビや雑誌	3	その他（ ）	6
(3) 市では、SDGsの17の目標の中でも、特に「ジェンダー（※2）平等を実現しよう」の実現に 向けて、女性活躍推進に注力し、さまざまな取組を行っています。あなた自身が取り組めるとする SDGsの目標としてあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。			
貧困をなくそう ・貧困の原因について学ぼう ・貧困の解決のために活動している団体や 人のことを調べてみよう	1	人や国の不平等をなくそう ・身近に不平等を強いられている人がいない か確認してみよう ・差別的な政策、慣行について調べてみよう	10
飢餓をゼロに ・地元の農家や市場を支援しよう ・食料を捨てないようにしよう	2	住み続けられるまちづくりを ・地域に危ない場所がないか確認しよう ・子ども会や町内会活動に参加してみよう	11
すべての人に健康と福祉を ・健康診断を受けよう ・予防接種をきちんと受けよう	3	つくる責任つかう責任 ・エシカル（倫理的）な選択をしよう ・食べ残しをしないようにしよう	12
質の高い教育をみんなに ・公民館の行事に積極的に参加しよう ・学習支援ボランティアに参加してみよう	4	気候変動に具体的な対策を ・移動は公共交通機関を使おう ・クールチョイス（温暖化対策に資する あらゆる「賢い選択」）を励行しよう	13
ジェンダー平等を実現しよう ・家庭の仕事の分担を話合ってみよう ・無意識に押し付けられている役割はないか 考えよう	5	海の豊かさを守ろう ・ペットボトルの使用を控えよう ・マイバッグを持とう	14
安全な水とトイレを世界中に ・水を出しっぱなしにしない ・世界の水事情について調べてみよう	6	陸の豊かさをも守ろう ・間伐材の有効利用を考えよう ・廃品回収等、古紙の再利用を行おう	15
エネルギーをみんなにそしてクリーンに ・早寝早起きをしよう ・節電を心がけよう ・再生可能エネルギーについて調べよう	7	平和と公正をすべての人に ・自分たちの国や自治体が行っていることに 関心を持とう ・平和について考えてみよう	16
働きがいも経済成長も ・職場の雇用形態を見直そう ・女性と男性が、職場で均等な機会を 与えられているか調べよう	8	パートナーシップで目標を達成しよう ・多くの人を巻き込んで一緒に行動しよう ・SDGsの達成に向けたイベントや研修会 に積極的に参加しよう	17
産業と技術革新の基盤をつくろう ・創業塾などに足を運んでみよう ・NGO等が支援する開発途上国への インフラ整備について調べよう	9		

※1 SDGs：地球に住むすべての人が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくため、2015年9月に国連総会で採択された世界共通の目標。福祉・ジェンダー・環境・教育・インフラなどに関わる17の目標が掲げられ、2030年までの目標達成を目指している。

※2 ジェンダー：生物学的な性別ではなく、世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のこと。

第5編 資料編

2 地域交通網の整備について

北陸新幹線（※1）金沢―敦賀間が令和5年春に開業される予定ですが、鯖江市には新幹線駅が設置されないほか、現在のＪＲ北陸線の新幹線区間と並行する区間については、ＪＲから経営分離され、県や市町が出資する第三セクターで経営することが決定されています。その結果、原則としてサンダーバードやしらかぎなど特急の運行は敦賀以西にとどまることとなり、名古屋・大阪方面へ向かう際には当面、敦賀駅での乗換えが必要となります。

(1) 鯖江市に新幹線駅が設置されないこと、金沢―敦賀間に特急が走らなくなり、名古屋・大阪方面へ向かう際には当面、敦賀駅での乗換えが必要となることについて、あなたは知っていますか。 あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。			
知っている	1	知らない	2
(2) 鯖江市に新幹線駅が設置されないこと、金沢―敦賀間に特急が走らなくなってしまうことであなたの生活はどの程度不便になりますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。			
大変不便である	1	それほど不便でない	3
多少不便である	2	不便でない	4
(3) (2)で①または②で回答された方にお尋ねします。生活するうえでの交通利便性を確保するためにはどのような手段が必要だと考えますか。 あなたの考えに近いものを3つ選び、番号に○をつけてください。			
鉄 道 利 便 性	これまでの特急の代替手段として、並行在来線における快速や新快速による速達性の確保	1	
	北陸新幹線南越駅（仮称）への公共交通網の整備	2	
	福井鉄道福武線の利便性向上	3	
バ ス 等 自 動 車 利 便 性	主要都市（東京・大阪・京都・名古屋・米原・小松）への移動手段の確保のための高速バスターミナルの設置	4	
	北陸自動車道北鯖江パーキングへのスマートインターチェンジ（ＥＴＣ専用インターチェンジ）の設置	5	
	コミュニティバス（つつじバス）の利便性向上	6	
	市民にやさしい新たな移動手段として自家用有償旅客運送制度を活用したライドシェア（市民タクシーなど）の導入	7	
そ の 他	そ の 他 （ ）	8	

※1 北陸新幹線：東京から大阪（長野、金沢経由）を区間とした新幹線で、現在東京から金沢間が開業している。金沢―敦賀間は、令和5年春に開業の見込みとなっている。敦賀―大阪間については、小浜・京都を経由するルートでの整備が決定しているが開業時期は未定。

その他、市の政策に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記述ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

2 主な自由意見

①市政について

自由記述
豊かで住みやすい鯖江市の実現のために市民をあげて努力する街づくりの計画を強力に推し進めていただきたいと思います。
急速な高齢化で世代間格差が広がり、また同世代間でも価値観が多様化しているので、様々な要望があると思いますが、骨太の魅力ある指針を明示し、ぶれることなく推進させてほしい(力強いリーダーシップを示してほしい)。ただし、常に市民の声を真摯に受け入れ、正すべき時は迅速な報告と行動を示すことで自然に世界にPRできると思う。
メガネの街をPRするのは良いことだが、無節操にメガネのオブジェを散らかすのはどうかと思う。アニメのメガネ部？は無意味で大変つまらなかった。作品のクオリティが低く鯖江の恥だと感じた。
越前市の方(女性)々との交流がありますが、鯖江市の様々な活動に対して、とても羨ましく思われています。新聞等のメディアへの露出が多い分、注目されているのだと感じています。年齢に関係なく市政等には関心を持っていきたいです。
他市町から移住した人にとって、様々な情報をどこから入手すれば良いのかが少し戸惑う。市のホームページを見たり、インターネットの活用がメインになっていたりするので、もっと手軽にたくさんの情報を得られたらいいと思う(市のHPの内容を充実させるなどetc...)。他市町からの移住者同士の交流会等のイベントがあると良い。
これからも住みやすい街、活気あふれる町づくりに期待しています。
施策は良いが、効果が目に見えてこない。実際に良くなったと感じられなければ、意味がない。施策が多くあるが、一般の者は身近に効果を感じる機会は少ない、施策を知らない。西山公園の整備など目に見えるものは評価しやすいが。
若い人達の選挙の関心が薄い。また、マンション住まいでは、市の広報誌が入ってこず、ずっと前からなぜ？と思っています。ひとり親家庭への民生委員の人が周ってこない。相談したいこともあるので、やはりそういう所は強化して頂いた方がいいと思います。
あらゆる市政に対する取り組みは満足しているが、一貫した計画性の推進継続性が無い様に感じます。
いろいろ取り組みをしているのかもしれないが、何をしているのかわからず伝わってこない。鯖江市に住んでいるメリットをもっと多く感じる事が出来ないと、若者が新たに住むはずがない。
市の政策がよく見えない、特定、一部の市民にしか解らないのでは？
数年間に住んでいますが、引っ越した当時に比べ鯖江はずいぶん新しい街へ変化を遂げていったと思います。ただ行政の勢いは感じるものの、個人的には暮らしが豊かになっている実感はまだありません。住民ひとりひとり、どうしたら豊かになれるのか、そもそも豊かさってなんだろうって考えられるような街づくりを期待しています。
市政が行なっている事が、わかりにくい。もっと具体的に実際何をやっているのか？実績は？、など発信してほしい。
全国に鯖江市のユニークな取り組みを情報発信して欲しい
市がどのような政策を考え、行っているかわかりません。

②福祉・子育てについて

自由記述
保育園に入園しやすくなるよう、定員を増やしてほしい。保育園が保育士の数を増やせるよう、市が人件費の助成を増やしてほしい。
希望する時期に、希望する保育園に入園できるようにお願いしたい。
バリアフリーを強化して頂きたいです。駐車場、段差、トイレなど不便な箇所がたくさんあります。
夏に子供が遊べる場所(水遊び)がなく、武生や福井まで行かなくてはいけません。文化の館前の水場、西山公園の噴水など見るだけで活用されていない場所もあると思います。
子育て支援の充実がこれからも進んでいくとよいなと思います。また河和田の方は雪害対策や下水道の整備など手厚く支援して頂きたいところがたくさんあります。よろしく願います。
待機児童問題を第一に解決して欲しい。越前市、福井市に住めばよかったと後悔している。子育て支援が全くされていない。
鯖江市は他の市町よりも障害者(特に障害児)に対する対応やサービスが足りない、遅れていると思います。もっと行政が中心となって取り組んでいくことが、必要だと思う。今後、そういった需要が増加してくることは目に見えているので、そういった面も他市県にはないようなことで注目を浴びるようになって欲しい。
子供3人目、完全無料化
多くの人へ向けて、うつ病(精神障害)、自閉症スペクトラム(発達障害)の方や、2次障害、引きこもりで苦しんでいる方に、デイケアセンター、就労支援、カウンセリングを行える場の確保、提供してほしい。特に在宅ワークを推進、斡旋してほしい。教育面ではコミュニティの場を多くして欲しい。療育の推進も考えて下さい。サイトで案内もして頂きたいです。
日本の家族制度・・・見直したら2世代、3世代の同居・・・合理的かつ介護、年金等に関係する。そして寛容となる社会を。
未満児の保育の確保。未満児が入園できない状況。他県から引っ越してきて、託児所のある職しか就活できず不満。公立幼稚園の不便さ。(4:00帰宅一択、ありえない)
郵便ポストをスーパーなどお店において欲しい。お年寄り、足腰不自由な人などに便利な移動手段が欲しい。
保育所、保育園に入園可能な条件が年々厳しくなっているようです。もっと条件を緩和して欲しいと思います。
横並びではなく特徴のある政策を打ち出し、それらが着実に実績を出しているように見え、今後とも頑張ってもらいたいと思います。一方、基本的なところの充実もしっかりお願いしたいです。この鯖江でも待機児童の問題があることを知りました。社会情勢の変化で、3世代同居でも祖父母も現役で働いていたり、核家族化が進んでいます。未来を背負う子供たちを安心して預けられる環境、教育される場がなければ、将来が成り立ちませんし、女性が生き生きと働くこともできません。「女性が輝く『メガネの町鯖江』」の提案がモデル事業に選定されたそうですので、是非、明るく、女性が元気に生きていける市にして頂けるようお願い致します。
30歳代40歳代の若者がたくさんいます。何とかして、鯖江市の人口を増やしましょう。もっと30歳代40歳代の人に何とかして機会を与えて、結婚させる企画を考えて下さい！
～よそ者に寛大～、JK課などに目を向けるのではなく、もっと地元の保育施設や地元の人たちが住みやすく、これからも鯖江市に住みたいと思えるような取り組みをしていってください。鯖江市に住んでいても、「鯖江市で働きたくない」という声をよく耳にします。もっと地元を大切にしてください。

第5編 資料編

③商工・観光・労働について

自由記述
福井市のように鯖江にも大型商業施設を誘致するといひ。人も外からたくさん集まる
鯖江市の観光地は西山公園くらいしかありません。そのうえ桜とつづじの時期にしか人は来ません。もっと行事を増やす、または他に観光地を作るなどした方が人が集まるのではないのでしょうか。成人式ではメガネを配ることで話題性になり、鯖江の良いアピールになったので、そういう取り組みを増やしてほしい。
鯖江駅前(本町商店街)の活性化をお願いします。新幹線ができることで、県外からの観光客を増やす？増えるのではないのでしょうか。サンドーム(コンサート)、メガネ会館、西山公園に立ち寄ってもらい、駅前で休憩したり、買い物したり出来ることよいのではと思います。ますます高齢化が進みます。車がないと生活できないのでは辛いです。
片上地区にコンビニとコインランドリーを作りたいです。コンビニもコインランドリーもない地区は片上くらいだと思います。とても不便です。
越前市や鯖江市にイオンモールが来る来ないと聞きます。最近、サンドームでのコンサートが増え、他県の人が増えることが多くなりました。そこで、サンドーム近くにイオンモールが出来ると、お客さんが入り、イオンモールの中に、福井県の物産展を多くの人に見てもらい、そこから現地に行ったり、観光に行ったり、福井のことを知ってもらえると思います。
企業の副業解禁への動きを促進するよう、お願いいたします。
近年サンドーム福井でたくさんコンサートが開かれています。最寄り駅ということで、JR鯖江駅にもたくさんの方が利用しています。駅～サンドーム福井を歩いている県内外の人がたくさんいるので、臨時バス往復100円とかで、試してみるとか、休憩場的なのを設置してトイレ、軽食、飲み物とか提供してみるとか。せっかくたくさんの方が来るのだから、活かしたことが出来ればと思います。
メガネの町鯖江と言っておられますが、鯖江市メガネ産業に対し、どのような協力やメガネ産業に貢献しているのかとても分かりづらい。メガネ産業は右肩下がりがりだと思いますが、市はどのような対応をしているのか知りたいです。
サンドーム周辺の警備、コンサートなどの人の集まりをもっと生かせないか。
JR鯖江駅近くに大型商業施設の誘致(イオン、アウトレットなど)
サンドーム近くにサッカー専用スタジアムの誘致(JリーグチームおよびJリーグ(J2基準))
JR北鯖江駅の整備(東面通路および駅舎新設など)・福鉄の各駅周辺および駅舎の整備(神明、西鯖江、サンドーム面を重点に)
国道8号線に平行する道路の整備(冬場の豪雪時のリスク回避)特にセーレン前
商店街の活性化について、予算措置等を含めた現実的な対応策を市民に対して発信してもらいたい。
鯖江にイオンモールを作ってください。こういうアンケートは無造作に選ばない方がいい。新幹線も使わないし、「SDGs」という単語も初めて耳にしたので、しっかりと知識を持っている人にアンケートを答えてもらうようにしないと、参考になる意見はとて言えそうにないです。
サンドーム福井のイベント集客が高いので周辺施設の充実に力を入れた方がいいと思う。

④公共交通について

自由記述
循環バスがあると便利
通勤・通学の時間帯だけでなく、他でもJRとつづじバスの乗り換えをスムーズにしてほしい。
コミュニティバス停に無く、どうしても車でも移動となり車の免許返納となった場合、移動が不便になる不安
福祉タクシー券を持っているが、使いにくい。一度に何枚使えとか、もっと遠くまで使えるといいです。
免許返納について、つづじバスの本数や生活路線について、もっと細かな配慮をして欲しい。今ある各線の運行路とあらゆる場所に出かける主なところを経由することが望ましいと思います。芸術、図書館、公園、温泉等、医療等、買い物場所へ週二回くらいは通えるくらい。歩くことは大切だが、若いころのように行けなくなった。
福井ICと鯖江ICの間が約10kmあります。その間にICを設けてほしい。福井ICは国道8号へのアクセスが不便だが、鯖江の北は8号へのアクセスが良いので利用者は多数いると考える。
市バスを利用する人が、少ないようだが、今流行の民間の車を特別に委託、地域毎に配置して、利用してもらっては。
新幹線も結構ですが、昨今、高齢者による死亡事故が、全国でも増加し、新聞等の紙面でも大きく取沙汰されています。通院などで外出する高齢者も多くいる中で、市内外の交通機関を整備していく事をお願いします。
つづじバスを利用したいのに、利用したい時間帯にバスがない。JR普通車を利用したいのに、ほぼ1時間に1本程度しかなく不便。福鉄は運賃高いのに、速度が遅いため、時間がかかり不便。使いたいときに使えない。つづじバスを待っていたのに、時刻表より大幅に遅れてバスが来て、結局乗れなかった。大雨で大変不便な思いをした。
豊線は丹南病院行きがない。H29年までは吉川線に朝霧で乗り換えて病院に行けた。
サンドームでイベントがある時は、県外から大勢の人が来ます。でも少人数しか聞きませんが、東京から新幹線できたとか、飛行機で来て、レンタカーを借りて西山公園に止めて、電車でサンドーム西駅に来たとか、聞きました。すごく不便に思います。
つづじバスの乗り換え連絡をもっと楽に乗り継ぎできるようにして欲しい。1人暮らしをしているが、丹南病院に行く場合、河和田より直接行くことが出来ない。
他市でITをデマンド、民間の商店、病院に1か月〇〇円の寄付をいただき、利用の方は安価で移動できるシステムがありました。高齢者が免許証返納しても移動できるよう早く進めてほしいです。
つづじバスが中学生の登下校に使えるようになると良いと思います。運行時間の検討や停留所の検討(運行経路も含め)をして、徒歩で通学できない生徒がつづじバスで登下校できれば、親の送迎の負担、近隣スーパーなどの駐車場に迷惑をかけることも少なくなるのでは。
市の政策で、スーパーマーケットを作りたい。市民タクシーを多く導入して欲しい。
コミュニティバス、つづじバスの回数増やして。乗り換えしなくても、鯖江まで行けるようにして欲しい。
福井鉄道の運行の本数が少ない。また、料金が安い。
サンドームを利用する県外の方にとって、鯖江駅への利便性が悪くなることは、経済的にデメリットでしかないと思う

⑤道路・河川・環境について

自由記述
すでに工事は終わっているようですが、福武線西鯖江駅の道路工事の工期の長さ(特に違う工事業者が変わるたび掘っては埋めの繰り返し)、市税がどれだけ使われたと思うと怒り心頭です。市道の舗装道路の舗装の悪さは県外からの友人に「なんて道の悪いところなの？」と非難を浴びています。
鯖江市にも越前市の”だるまちゃん広場”のような広くて、安全に楽しめる遊具のある公園を希望します。
融雪をもっと増やして欲しい。街灯を増やして欲しい。子供の遊具を増やして欲しい。老人、子供が過ごせる場所、大型商業施設が出来るとうれしい。
3年連続、有名と言われる西山公園桜祭りへ行っていますが、毎回、夜の花見は残念です。日中はキレイですが、夜は日中の半分以下。ライトアップが少なすぎ！せっかくキレイな桜が、下部のみで、上部に咲いている桜はほとんど見えません。福井から来た人達が残念がっていました。
西山公園は鯖江を代表する素敵な公園だと思います。また清掃が行き届いていることを感じます。何らかの形で入園料など集めたらいいのではと思います。
昨年は、大雪ではなかったが、一昨年の大雪は、除雪が追いついてませんでした。道路もです。対応を早急にして欲しいです。
空地、空き問題や、耕作放棄地の現状についてや、プラスチックゴミ等、リサイクル関係について、広報等で知らせていただけたらありがたい。
雪の除雪車をもっと早く、丁寧にとっていただけたら良いと思います。また小学生が通学する道路も早く除雪が必要だと思います。越前市はとて早くから除雪をやっています。よろしくお願いします。
人口激減の時代において、コンパクトシティ構想は重要である。早目の合併縮小(学校、公民館、民間保育園等)。その意味で丹南病院の今後の方向性。地域の中核病院であると同時に高齢者の介護施設も統合し、地域住民に安心を。すべてがコンパクト。各地域に高齢者が歩いて買い物にいけない店を。過疎地にも公的な支援をお願いしたい。
街灯の整備、道路整備等、子を持つ親としては、十分に安全が確保されているとは言えないと思います。是非、そういった事業にも注力して頂きたいと思います。

⑥教育について

自由記述
グローバルな社会で外国人観光客をもてなすための、市民向け英会話教室の企画など。
今の世の中、「市民憲法」で謳っているような町づくりには、大変な努力が必要だと思いますが、その一つに義務教育の中での教育指導の工夫により、豊かな人間、人格形成を目指してほしいと思います。日々の事故、事件のニュースをきくたびに、何かどこかが間違っているようで……幼い時からの情操教育指導が大切かと思えます。
小学校の遊具が貧弱で体育(低学年)の授業がまともにできない状況である。各小学校とも、せめて河和田小学校並みに整備してほしい。
どんな施設と地域の負担が増えるばかりで、もっとスリムにすべきだと思う。丹南に私立の学校(小中高)がないのは、創造的な教育に欠けると思う。世界で突出したレベルの先生を招いて、教育に当たってほしい。
市外、県外とのスポーツ活動、文化活動の交流を受け入れる体制、施設を整えてほしい。「発信」することは活発になっているように思うが、「受け入れ」が弱いと感じる。
鯖江市の中学校の給食の質を上げて下さい。小学校であれだけ力を入れている地産地消を大切にしていた給食の質が落ちすぎていて勿体ないです。心身共に一番不安定な時期の中学生を美味しい給食でサポートしてあげてほしいです。

⑦北陸新幹線(特急存続)

自由記述
鯖江に特急列車が停まるようにして欲しい！
大阪に行くことが多いので、鯖江→大阪まで一本で行けてたのに、わざわざ敦賀で乗り換えなきゃいけないのは手間がかかりますので、今まで通り行きやすく改善していただきたいです。
北陸新幹線の影響で、自分自身の生活は、それほど不便ではないが、県外から人を呼ぶことを考えると不便なので、あまり積極的に呼ばなくなる。署名位しか出来ませんでした。少しでも県外に移動が楽なように「しらさぎ号」が存続しますようにお願いします。
個人的にですが、私はよく県外に電車で遊びに行くので、特急がなくなるのは本当に困ります。鯖江市民だけではなく、多くの福井県民が困るので、ぜひ特急を残してください。お願いいたします。
特急がなくなるのであれば、新幹線はいらない。
新幹線が開通することにより、従来の在来線が、敦賀止まりとなり、乗り換えを要するとのことですが、非常に不便であり、なんとか第三セクター方式でもよいので、鯖江で乗車し、乗り換えることなく、目的地まで行けるよう十分努力して欲しい。
北陸新幹線で福井駅はいいが、鯖江、武生の市民は新幹線が来れば特急がなくなり、交通手段がなくなってしまうのが不安なので、なんとか良い解決策を考えてもらいたい。
新幹線は福井駅までで十分だった。鯖江は不便になるだけ。ウィークデーは仕事で県外にいて週末は鯖江にいたので、比較してしまいがちですが、福井県内では鯖江は住みやすいと思う。
何のために新幹線が必要か不明。新幹線が通ることで、金沢や大阪方面へ行く手段が限られる。その上料金も上がる。何が良いのかわからない。市民の反対を押しきってまで、進めることではない。税金の無駄遣いばかりで納得いかない。

第5編 資料編

⑧職員について

自由記述
職員の対応に不満です。市役所はとても行きづらい場所です。市長さんはすごく元気に挨拶してくださいました。基本も、大切だと思います。
職員の態度、話を聞く姿勢がいまいちで、毎回行くのが嫌です。嫌々、話を聞いているような感じに思います。もう少し話しやすい感じをとってもらいたいです。
どの市町の政策でもそうですが、行政が懸命に動いていても、市民には届いていない。届きにくい。市長を先頭に職員の皆さんも施策をアピールしているのは、見えるし、頑張っているのが伝わるが、それまでの感がある。残念ながら、過去の公務員然とした職員が、何名かは存在する。

⑨その他

自由記述
新幹線開通に伴い、鯖江間の公共の整備やつつじバスでの移動、高速バスなどの設置をお願いします。立待地区なので丸山公園の整備、もっとまめに落ち葉などの掃除をしてほしい。不審者対策で、もっと公園、駐車場に街灯を増やしてほしい。新小松イオンと同じものを鯖江市に作ってほしい。
美しい街並みの確立、高齢者と若者の共生のイベント
余りにも市の活動を知らなすぎる事を自覚し、今更自分に利便があるとは思われず今までにもなかった。
空家、空地の情報を公開して、売却、レンタル、購入等が簡単で、安価なものになったら、若い世代・家族が定住しやすくなると思う。又、手続等を無料で、仲介して欲しい。ひとが増えると、労働力も増えるのではないのでしょうか。
転入してきたばかりで、あまりよく分かりません。これから注視していきたいと思います。
市民税が高いです。中学校の数が少なすぎる。小中高とも通うのが大変です。お年寄りの人は、運転が出来なくなったらどこに行くのも大変です。もっと公共交通機関の見直しをして欲しいです。
日本は勉強しすぎ。
アンケートの字が小さくて読みづらい。専門用語が多く、意図が分からず、分かりませんでした。
今回、このアンケートが届くまで、鯖江市(市政)についてあまり知らないでいましたが、アンケートを書いて、市がこんなにも市民が知らない所で頑張っている姿が分かりました。私は一市民でしかありませんが、市政を理解し、これからも鯖江市がより良い町になっていく事を心から願っています。
全てにおいて発信力、アピール力不足！何も伝わらないと思う。
若者がずっと住み続けたいと思う市にしてほしい。
北鯖江パーキングへのスマートインターチェンジは必須、必ず作って欲しい。
例えば、コストコ、イオンモール、アウトレット等の誘致を希望する。
鯖江は他の市に比べると、電子化が進んでいるので、ありがたい。
市民税を安くして欲しい。市の職員の減給、人数削減、JK課の活動停止等、市民生活に最低限必要なことに徹底して欲しい。民間企業はあるお金で、何とかしている。出来なければ減給、リストラしている。市は税金を上げればいいだけ。新幹線はいらない。リニアを通して欲しい。東京へ90分、2万円(往復)で行けるようにして欲しい。年一回福岡にJRで行っていたが、特急なくなれば行かないので不便ではない。今一番知りたいことは、自身の寿命とそれまで健康でいられるか。町づくりとかより貧困格差解消等、少しでも楽に生きていけるようにして欲しい。選挙投票場所をショッピングセンターやスーパー等、市役所等、駐車場、広いところ、土足OKにして欲しい。
市民税が高いです！もう少しバランスを！
いつも市民のためにありがとうございます。特に不満もなく安心して暮らせていただいています。感謝しかありません。
さらに平和に過ごせるようにという熱い意味がこめられているアンケートですね。
もっとわかりやすいアンケートにしてください。よく分かりませんでした。
今回のアンケートは項目が多過ぎる。もっと項目を少なくして、的を絞ったアンケートがいいと思います。
市長自ら先頭に立ち取り組んでいるのが素晴らしい。また、一般の人でもいい取り組みをしているので、とっても鯖江は住みやすい。
鯖江市に生まれ育ってよかったと思っています。これからもいろいろな政策を取り入れてください。
市民税が他市より高いので、生活への負担が大きい。あと、鯖江駅前、本町通りの活性化がみられない。アルプラザ周辺の方が今は活気があり、北鯖江駅の方が将来性が感じられる。大胆な発想になるが、今から駅の利用価値をシフトするのもひとつだろう。